

—特集「辰年を翔る ～あなたの抱負を聞かせてください！～」— 株式会社東洋印刷

専務取締役 村上 茉利江 氏
(有志竟成の会、第11期副塾長)

【会社概要】

会 社 名：株式会社東洋印刷
設 立：1950年
資 本 金：4,200万円
代表取締役：村上 忠
所 在 地：愛媛県松山市六軒家町2番19号



事業紹介

1946年に村上友二が松山市で紙の卸問屋事業を始め、二代目村上恭一が食品パッケージの加工へ事業転換し、三代目村上忠がOAラベルの製造販売へと舵を切り…このように時代の流れと共に環境にアジャストしながらしなやかに生き抜いてきました。OAラベルの製造工場及び出荷ラインは完全自動化を目指して40年近く投資を続けており、中小企業なりのDXの参考例の一つにはなり得ていると自負しています。働き方としては2000年代初期から、いつでも、どこでも、働ける環境・制度づくりを進めており、配偶者の転勤に伴う勤務継続が困難な場合に転勤先にサテライトオフィスを開設するサテライトオフィス制度、各拠点をカメラとマイクで繋ぎデジタル上での1オフィスの実現、法定で決められている労働時間内で時間を調整しながら働くフレックスタイム制度、このような環境・制度をベースにフレキシブルな働き方を20年以上実現していることが当社の大きな特徴です。



六軒家1階会議室

全国47都道府県のお客様向けにOAラベルの製造販売を行っています。我々はラベルを「モノとデータのインターフェース」と定義しており、一見同じものに見える量産品にラベルを貼ることでユニークなものとして認知できる、すなわちいつ、どこで、だれが、生産したものか、等をバーコードとしてデータ化し、ラベルにバーコードを印字してリーダーで読み取ることで、機械も人間もその情報を認知できます。それによって万が一に不良品による機会損失を最小限に抑えられたり、配送ミスの削減、医療ミスの削減、等の効果をもたらす必需品です。

我々の商品ラインアップとしては規格サイズ3,000種類以上ある無地のラベルを過去の需要から予測した数を計画生産して自動倉庫にて保管し、受注当日もしくはおそくとも翌日には出荷するので短納期で商品をお届けできます。規格を作り、計画生産できる体制を構築したことで、機械は24時間稼働しながらも従業員の労働時間は8：30から17：30の時間を原則に勤務できるようになっています。



工場（外観）



工場（自動倉庫）

有志竟成の会に入塾して…

同世代の経営者の皆さんと学びあい、佳い刺激を頂いています。この会でなければ業種やエリアが異なるため出会うことのなかった仲間と出会えたり、ずいぶん前に知り合っていた仲間と再会できたり、といずれにしても同じふるさとを持つ仲間との関係を深める機会となっております。皆様の経営者としての考え方・振る舞いからは大変学びが多く、素晴らしい気付きを頂いています。この場を通じて、共に学び、関係性を深めていきながら、何か地域のために共に一歩を踏み出していけると素敵だなと思います。

今年の抱負

自社のビジネスもコロナの影響や物価上昇のダメージを受けており、大きな転換期を迎えております。時代に合わせるべきこと、そして変えざるべきこと、この見極めを誤ることなく、次の時代に向けて飛躍成長をもたらせるような意思決定をしていきたいと思えます。また自社のことだけでなく、愛媛FCという地域の宝をお預かりしている立場なので、愛媛FCというコンテンツを起点に、この街がもっと元気になっていくように、活力をもたらせるように、地域のためにできることを日々考え恐れることなく実行して参る所存です。